

九重山

○概 況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

○噴煙活動の状況

噴煙は白色・少量、噴煙高度の最高は 800m(7 月：800m)で、特に異常は認められませんでした(図 1、図 2)。

○地震・微動活動の状況

地震の月回数は 33 回(7 月：50 回)でした(図 1、図 2)。このうち、11 個の地震の震源が求まり、このうち 7 個は、久住山の北西 4～8 km で、火山活動には直接関係ないものと思われます(図 3)。

火山性微動の発生はありませんでした。

○地殻変動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原―牧ノ戸峠、長者原―坊ガツル、坊ガツル―牧ノ戸峠の各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図 4)。

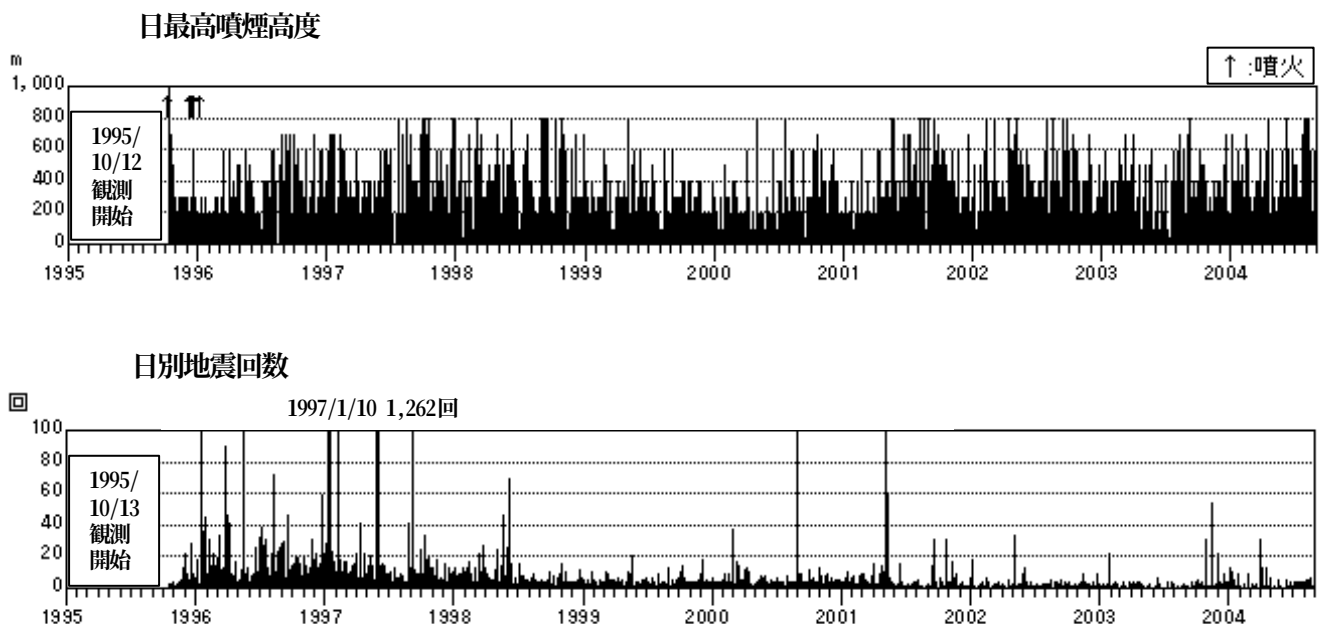


図1 火山活動経過図(1995年10月12日～2004年8月31日)

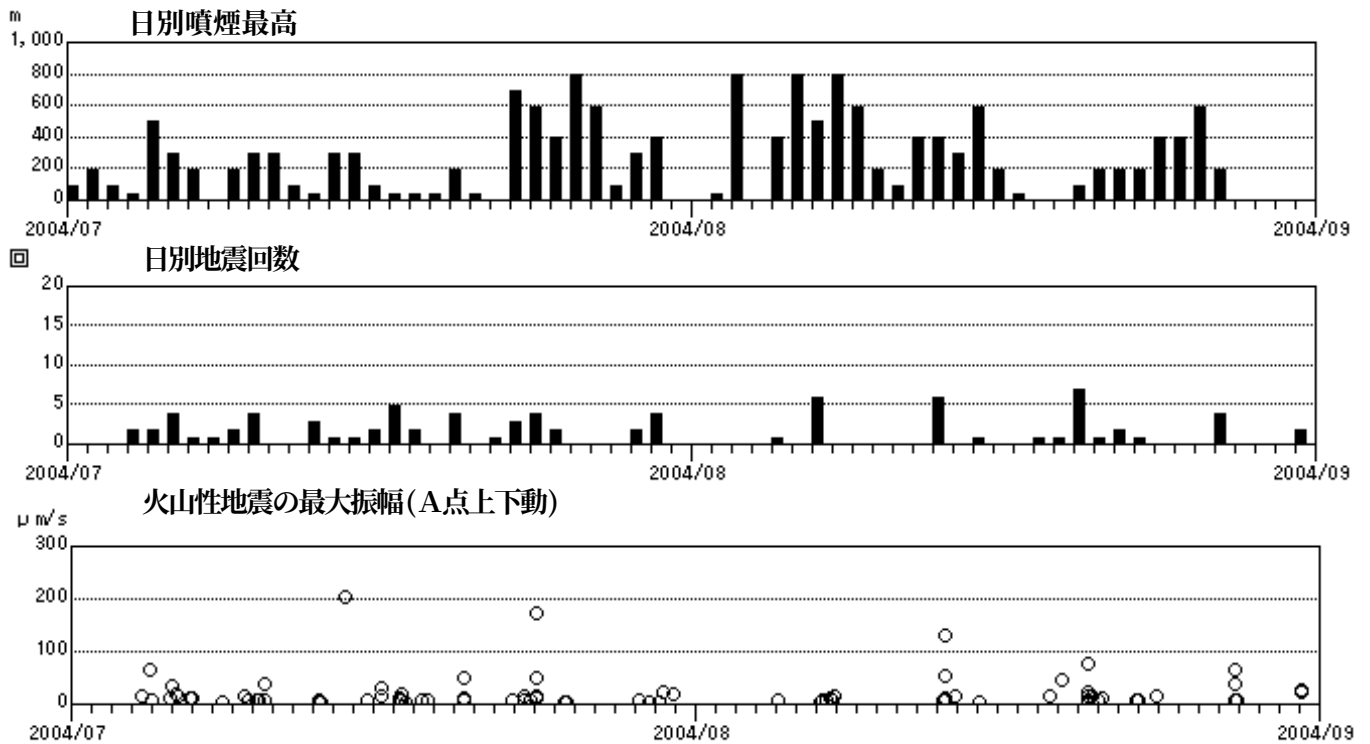


図2 火山活動経過図(2004年7月1日～8月31日)

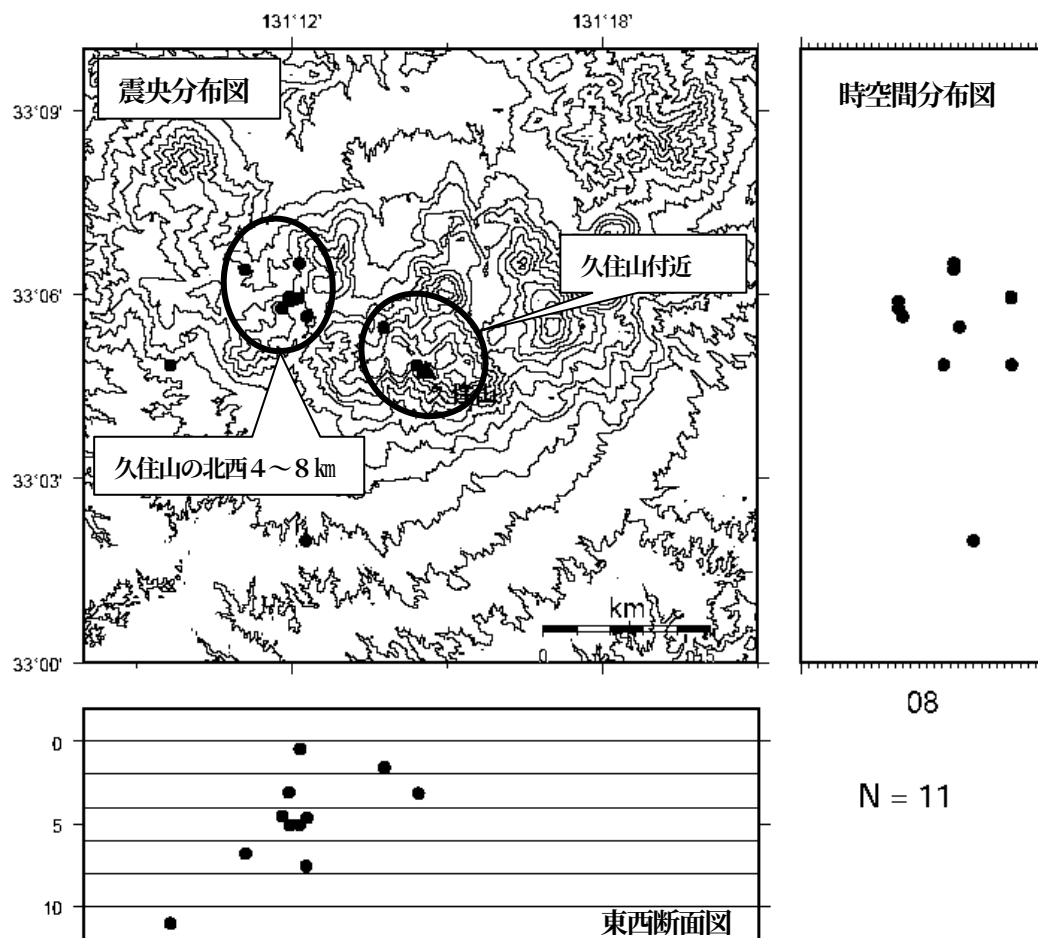


図3 火山性地震の震央分布図と東西断面図、時空間分布図(2004年8月1～31日)
(本資料は、独立行政法人防災科学技術研究所、気象庁のデータを用いて作成している。)

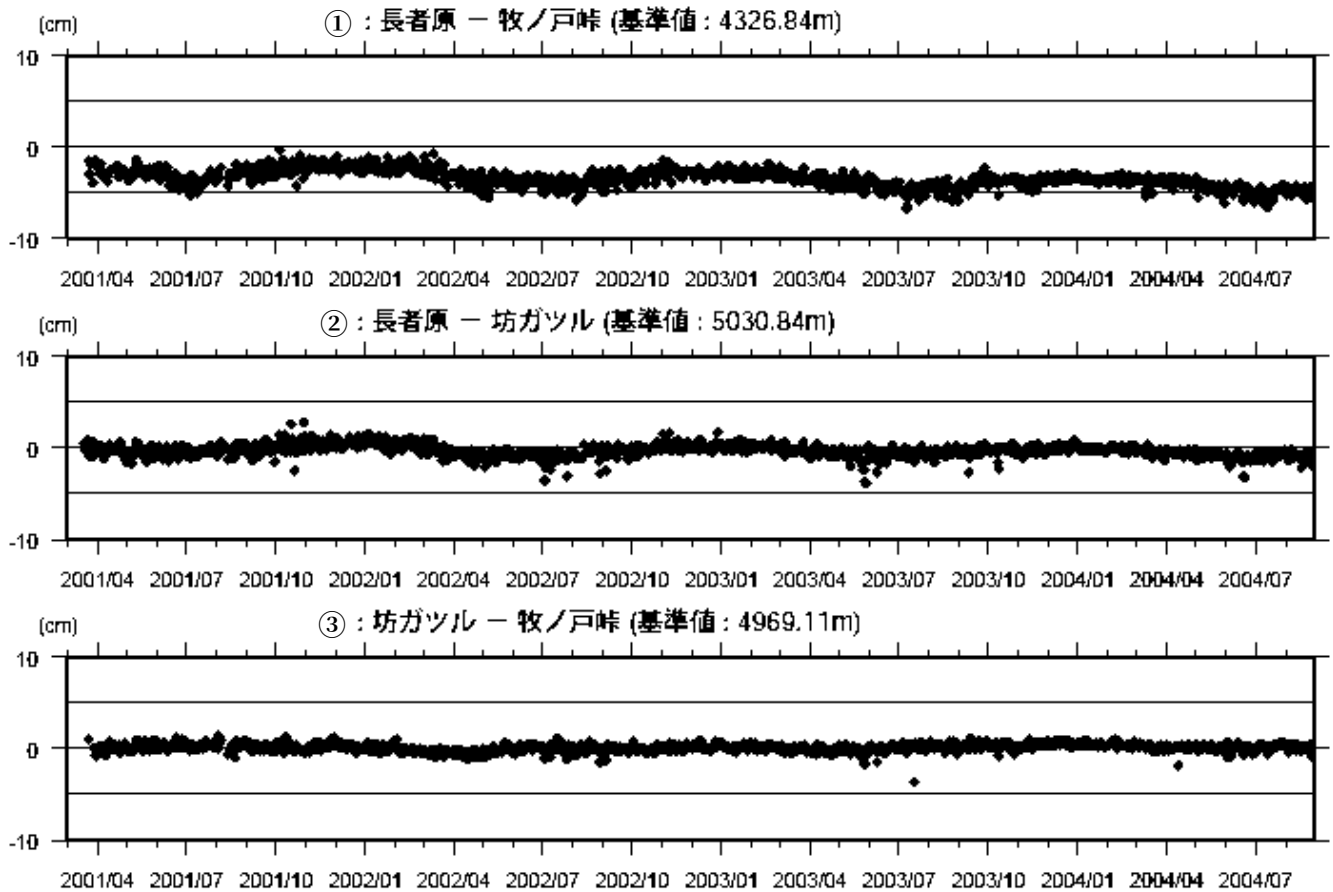


図4 GPSによる基線長変化図(2001年3月1日～2004年8月31日)

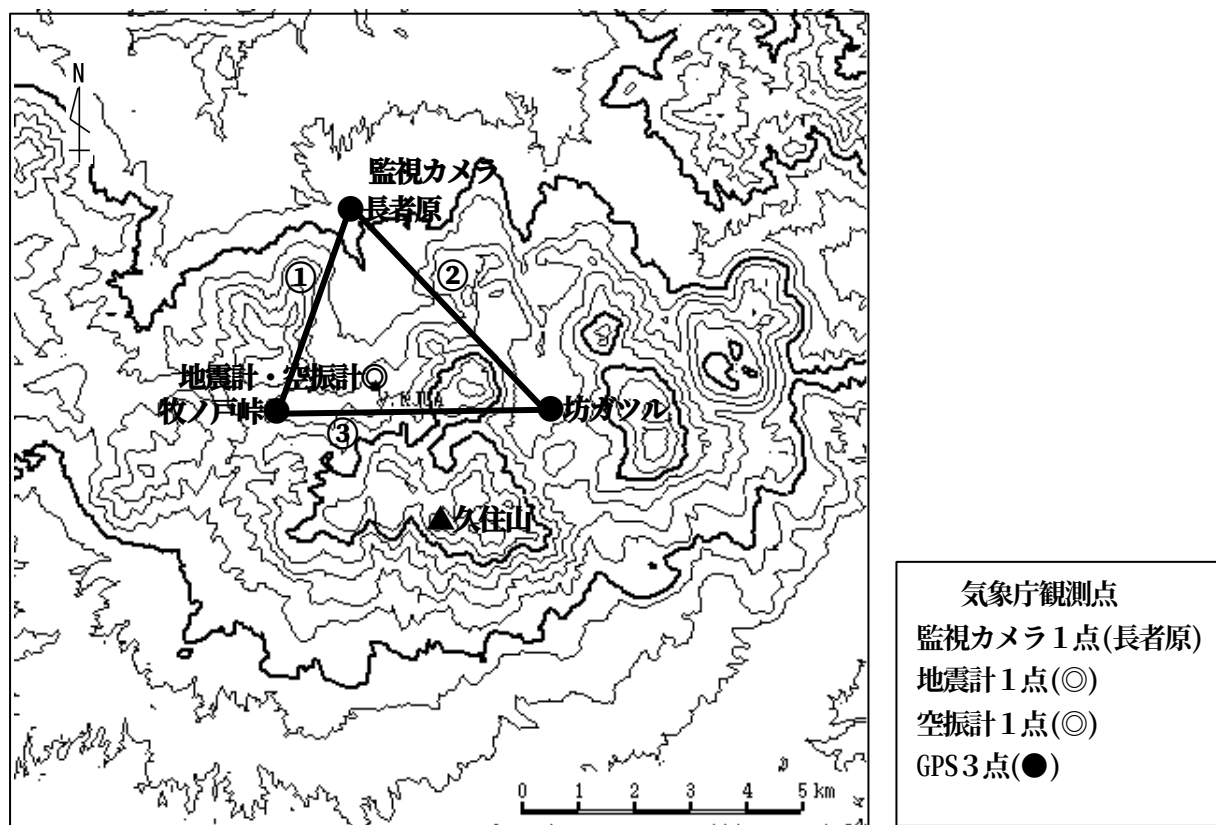


図5 観測点位置図